

笠間市地域おこし協力隊 活動報告

No. 43

プロフィール ともだ おさむ 友田 修 (59歳) 神奈川県より移住

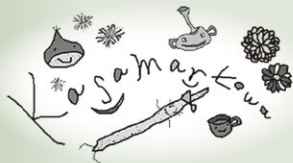
まちづくりcafé上州屋で22か月

私の地域おこし協力隊の任務は、この3月で任期満了となります。「駅前に目的地を作る」活動として、まちづくりcafé上州屋において毎月のペースで開催してきたZASHIKIギャラリーの企画展は18回を数え、延べ2,500名を超える来館者がありました。本格的に開始した平成27年9月からほぼ休みなく一連の作業が続きました。企画展が終了し、翌月の企画展が始まる前に翌々月の作品の写真撮影を行います。作品の入れ替え作業と同時にチラシのデザインを終えて、当月の会期中は翌月の企画展のご案内の発送をします。人を呼ぶための地道な事務処理の大切さを学びました。旅館時代の上州屋の質の高さがそうさせてくれたのだと思います。ご支援をいただいた皆さん、ありがとうございました。

第13回企画展「誰かさんの仕業」にて▶
彫刻家鄙里沙織さんの作品「ともだくん」と並ぶ本人



地域おこし協力隊とは



地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。

ブログやフェイスブックも ブログ▶<http://ameblo.jp/kasamart-wa/>
ご覧ください facebook▶<https://www.facebook.com/Kasamartowa>

【問合せ】まちづくり推進課 (内線538)

Jordan's

ジョーダンスビュー

vol.13 View

留学生として初めて来日した時は、お箸の正しい使い方、ゴミ分別、電車やバスでのマナーなど、日本のルールを友だちや先生から教えてもらいました。私は身長193センチの外国人ですから、どこに行っても目立ってしまうと思い、一生懸命勉強しました。

「日本はルールを守る国」だとテレビや駅のポスターなどからも感じていましたが、日本での生活に慣れてくると、しっかり守られているルールも多くありますが、ルールを破る傾向もあると気がつきました。

笠間でも、歩きタバコや傘を差しながら自転車に乗る人をよく見かけます。中でも一番気がかりなのは、交通違反の多さです。特に、信号無視、シートベルトの未装着、運転中の携帯電話使用などの違反がとて多いです。また、昨年JAFが行った調査によると、信号のない横断歩道を歩行者が渡ろうとしている場面で、9割以上の車が一時停止していないことが判明したそうです。

皆さんはどう思いますか？日本は、他の国々に比べて、ルールを守る国だと思いますか？私個人の考えは、どの国もそれぞれルールがありますが、守られやすいルールは国によって違うのだろうと感じています。

笠間市国際交流員 ジョーダン

10秒でわかる!? 英語表現

“Bad apple”

バッド・アップル (腐ったミカン)

この表現を直訳すると「腐ったリンゴ」になりますが、日本語の「腐ったミカン」とまったく同じ意味(周りに悪影響を与える人)です。日本語ではみかん、英語だとリンゴだということは面白いですね。

例) He is a bad apple. The kids around him always start behaving badly.
和) 彼は腐ったミカンだ。彼の周りの子どもはいつも素行が悪くなる。



バレンタインカード作り
(地域交流センターともべ
オープニングイベント)

笠間市国際交流員 (CIR : Coordinator for International Relations)

JETプログラム (語学指導を行う外国語青年招致事業) で派遣され、英語教育と市の国際化に関わる活動に取り組んでいます。